



- に 人間性豊かで
- い 命を大切に
- ぬ めくもいあふれる心と
- ま 学びの力をもつ子ども

## エネルギー学習のまとめ



1月27日(金)、「2022東北電力エネルギーチャレンジ校」の取組のまとめとして、「学習の振り返り発表会・高木先生のサイエンスショー」が行われました。

振り返り発表会では、まず6年生が、出前講座や発電所見学で学んだことと授業で学習したことを関連させ、これからの発電に関わる自分たちの意見を述べました。4・5年生は、昨年度総合的な学習で学んだ地球温暖化と発電を関連付けて考え、これから自分たちができることについて発表しました。講師でいらしていた岩手大学・理工学部教授の高木浩一先生からは、学んだことを知識として終わらせるのではなく自分たちで体験しながら考えていること、感想をもち自分たちはこのようにしたいというのをしっかり話していることなどを、評価していただきました。

その後の高木先生のサイエンスショーでは、サインペンや風船・ドライヤー・蛍光管・お菓子など身近にあるものを使って、普段なかなか見ることのない科学の様々な事象を楽しく見せていただきました。目の前で起こる不思議な光景に子供たちは目が釘付けになるとともに、魔法でも手品でもない「科学」というものに、大きく心を揺さぶられたようでした。

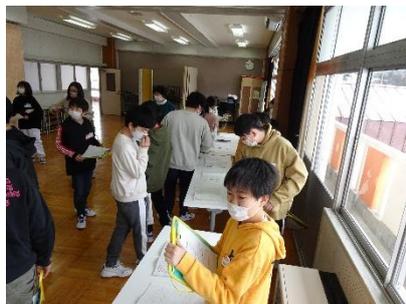
一連のエネルギー学習では、普段何気なく暮らしている中で、電気や科学など様々なことについて、視点を変えたり興味をもち掘り下げて考えてみたりすることで、大事なことに気が付いたり感謝の気持ちをもったりする貴重な経験をさせていただきました。

東北電力エネルギーチャレンジに参加させていただいたこと、そしてお世話いただいた皆様、本当にありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。



# 藤沢小・新沼小 第3回ふれあい交流会

2月1日(水)、藤沢小学校において、統合に向けた第3回目のふれあい交流会を行いました。1年生は学級の紹介と昔遊び、2年生は学級の紹介とダンス、3年生はタブレットを使った友達当てクイズ、4・5年生は児童会活動の紹介や説明、6年生は家庭学習ノートの交流を通して、お互いの理解を深めました。1学期から始まった交流会も今回で最後となります。交流する子供たちの姿にぎこちなさはもうほとんど見られません。あと2か月後には本校を閉じ、藤沢小学校と藤沢中学校での学校生活が始まります。寂しさは当然ありますが、もう一方で新しい生活への期待に胸を膨らませながら、春の訪れを待つてほしいと思います。



## おめでとう

第15回 夢・未来子ども文化祭

奨励賞 書写の部 6年 星 聖愛さん ・ 絵画の部 6年 佐藤 楓奈さん

## 学校への思いを電波にのせて

1月23日(月)、FMアスモの取材を受けました。取材は、今年度閉校する学校を対象に行われているものでした。校長、養護教諭、3・5・6年生児童から1名ずつの計5名がインタビューを受けました。校長は学校の変遷について、養護教諭と児童3名は思い出の行事や今年度の頑張り、学校への感謝の気持ちなどを話しました。インタビュー後は4～6年生による児童会の歌「大好きな学校」の歌唱が収録され、取材は終了しました。取材内容は2月23日(木)9:30頃から放送される「NEW DAY, NEW LIFE」という番組の中で紹介されるそうです。ぜひ、お聞きください。

